



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
神戸ポートワイズメンズクラブ
〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-15
神戸 YMCA 本部事務局
Tel 078-241-7201
Fax 078-241-7479
E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
http://www.kobeYMCA.org/
第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.
第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 329 号

神戸ポートクラブ会長(CP) 森 恭子『チャレンジでチェンジを!』"Challenge to Change" 2015年5月

国際会長(I P) Isaac Palathinkal (インド) "Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」
アジア地域会長(AP) 岡野 泰和 (日本) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」
西日本区理事(RD) 松本 武彦 (大阪西) 「響き合い、ともに歩む」 "To walk together, echoing each other"
六甲部部长(DG) 多胡 葉子(宝塚) 「わたしとあなたのY'S ダムをYMCA と共に」 《ユース・交流・地域》
5月強調月間 LT
ワイズメンズクラブの未来のために、クラブ・部・区での研修だけでなく、
個人のスキルアップのため自己研鑽に励みましょう。
藤井久子 ワイズリーダーシップ開発委員長(神戸学園都市クラブ)

< 5月第1例会 >

5月はLTリーダーシップトレーニングの月です。タイワークの報告と東日本大震災～母子避難を聞きます。

< 記 >

日 時: 2015年5月14日(木)19:00～21:00

場 所: 三宮ターミナルホテル4階六甲の間

内 容:

開会点鐘: 森 恭子会長

聖句/祈祷 西澤他喜衛チャプレン

会食:

卓話: 「東日本大震災～母子避難を語る～」

東日本大震災避難者の会代表 森松明希子氏

報告: 「タイワークキャンプ参加リーダー」

・ 諸連絡

・ 4月の誕生者お祝い及び今月のうた

・ 閉会点鐘: 森 恭子会長

< 5月のお誕生者 >

16日: 井内あかねメネット 18日: 大野 勉ワイズ

19日: 細見俊雄ワイズ 31日: 大野恵智ワイズ

< 4月出席状況 >

出席率: 95.0%

(出席総数) 19/20 (在籍会員数)

出席数: ワイズ 19 (内メイクアップ1)

メネット0、ゲスト0、ビジター0 計19名

< 現在のファンド・累計 >

	4月	累計
ニコニコ	12,100円	36,100円
物品販売	11,536円	25,304円

今後の予定

< 神戸 YMCA 創立記念日礼拝 >

5月8日(金)18:30～ 神戸教会

< 5月第1例会 >

5月14日(木)19:00～ 三宮ターミナルホテル

< 新玉ねぎ入荷 >

5月16日(土) 淡路

< 5月第2例会 >

5月28日(木)19:00～ 神戸市勤労会館

< 6月第1例会 >

6月11日(木)19:00～ 神戸市勤労会館

< 西日本区大会 >

6月13-14日 ハイアットリージ インター大阪

食事代として各自2,000円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びメネットゲスト他出席は前々日迄に坂本連絡主事宛連絡下さい。

< 2015年5月の聖句 >

< 「父・子・聖霊のひとりの主よ、栄と力はただ主にあれ、とこしえまで、アーメン」(讃美歌 21-27 より) >
12月のクリスマス(降誕節)そして4月のイースター(復活節)を終えると、教会は5月にはペンテコステ(聖霊降臨節)を祝います。主イエスの十字架と復活の出来事から50日になろうとする時、「突然、激しい風が吹いてくるような音が天から聞こえ」と、使徒言行録の2章に記録されています。聖霊は、神の息吹として、神の働きとして、弟子たちが用いられ、最初の教会が生まれていきました。神の姿は、上記の讃美歌 27のように、「父なる神・子なるキリスト・聖霊なる神」として三位一体の機能を持っています。

(Rev. Nishizawa)

2014-2015年度クラブ役員

【会長】森 恭子【副会長】広瀬 献児【書記】鈴木誠也【会計】小田 浩【監事】山崎往夫【連絡主事】坂本庸秀

会長メッセージ

森 恭子

緑輝く5月がやってきました。職場で、気軽なガーデンをしています。冬場は枯れ木となっていました、成長が著しい毎日です。草木はしっかり、自分たちの成長する時期を知っているのです。さて、わたしも、来月を最後にこの1年の役目を終える時期となりました！今月は、今年度の活動テーマのひとつでもあった東日本大震災復興支援活動のなかでも、県外避難を選択された方々の支援をとりあげます。神戸 YMCA でも、リーダー会が中心となり、復興支援の活動を続けており、避難者家族へのサポートを続けています。神戸の震災でも、「被災者の分断」は時間を経るにつれ広がっていったと思います。同じ県外避難といえども、福島からの避難か、関東からの避難かで、それぞれの分断が起っています。私たちは、こうした現実を知り、薄れゆく原発への課題、復興への課題の現実をあらためて考える契機にしたいと思います。大切なテーマをみんなで共有し、次期へのバトンをつなぎたいと思います。

ゲストスピーカー・森松 明希子(モリマツアキコ)氏
1973年兵庫県伊丹市生まれ。福島県郡山市在住中に東日本大震災に被災。当時3歳1ヶ月と0歳5ヶ月の2児を連れて1ヶ月の避難所暮らしを経て、2011年5月から大阪市へ母子避難。大阪府の被災者雇用創出制度(通称JOBフェニックス事業)を活用し、大阪市北区社会福祉協議会に臨時派遣職員として就職。現在非常勤職員として勤務。「避難の権利」を求めて大阪地方裁判所に集団訴訟を提起した原発賠償関西訴訟原告団代表。「放射線被爆の恐怖から免れ健康を享受する権利」は避難した人、とどまる人、帰還の選択をした人全てに等しく与えられるべき基本的人権だと主張し、当該裁判を人権救済裁判と位置付け、原子力災害のあらゆる被害に対して恒久的救済を求める。3.11以降、社会がどう変わることができるのかを広く一般の人々に問う活動に奔走している。

<4月第1例会報告>

4月9日(木)19:00-21:00、三宮ターミナルホテル出席18名。
ドライバー郡ワイズ、森会長の点鐘により開会。

西澤ワイズによる聖句・祈禱:



会食の後、改めて西澤チャプレンとして「クリスマス・イースター・ペンテコステ」についてスピーチを頂きました。

『キリスト教会では、1年間に3つの大きなお祭りを祝います。クリスマスは4本のローソクを灯しながら4週間待つアドベント待降節の後イエスさまの降誕を迎えます。馬小屋の飼葉桶で生まれたページェントを通して「神様の子が人の形をしてこの世に生まれた。」と、教えられます。イエスさまは成長して30歳の時にガリラヤ湖からエルサレムに向けてヨルダン川を神の国の福音を語りながら12人の弟子を連れて歩かれたのですが、ユダヤ教徒や祭司たちから反逆者として訴えられ、7週間のレント受難節を経て十字架に架けられ、三日後に復活しイースターを迎えます。

その後聖霊降臨節なるペンテコステを迎え、教会の始まりとされています。毎日曜の礼拝は復活の主を記念する意味です。仏教の法事は亡くなった過去の人を覚えることですが、キリスト教では未来に向かっての希望に繋がる信仰なのです。』



水野雄二ワイズは神戸YMCA総主事の職を退任されたので、退任の弁を語って頂きました。『人生80年の最後の20年を

迎えて、エンジョイしたいと思っています。家族からは家事を手伝うように言われており、料理にチャレンジします。近江八幡に生まれ、近江兄弟社とYMCAで働く父親に影響を受けて神戸YMCAに奉職して37年、余島の野外活動から始まり、高松、西宮、予備校、専門学校等、一通りの事業を経験後、9代目の総主事として13年務めました。苦しい事も沢山ありましたが、やりがいのある楽しいことが沢山心に残っています。世代を超えた人間的な交わりができたことが最も素晴らしい大切な体験でした。今井鎮雄さんから与えられたPHD協会やいのちの電話等の仕事を継いでいきます。』

その後、質疑を受け、第2例会記録を承認し、チェンライクラブとのIBC締結、今月のうた、閉会点鐘で定刻に閉会しました。今月のうたは長田高校の合唱がアンコールとして歌ってくれた「サリマライズ」です。編曲者中村仁策さんがシベリア抑留生活の中でオランダ兵が歌っていた曲を思いだして編曲した曲で、山崎ワイズの父山崎治夫さんは一緒に歌われた仲間だったとのことですし、水野ワイズ、鈴木ワイズも父親が抑留生活から帰国されたとのことですので、ポートクラブの中で是非歌い続けたい曲なのです。

「我がもと離れ去り行ける懐かしき友よ、いま再び帰る我らのもとへ」(齋藤・鈴木)

< 4月第2例会記録 >

日時：4月23日(木) 19時~20時55分

場所：神戸市勤労会館3階305号室

出席：大野智、大野勉、小田、郡、齋藤、坂本、鈴木、丹羽、水野、森、山崎、11名

1) 4月第1例会出席：ワイズ18, ネット0, ゲスト・ビジター0
合計18名(山田ワイズ4/4出席をメイクアップに認定)
出席率：18+(メイクアップ1名)÷20(現会員数)=95.0%

2) 4月活動報告の件

*4月4日(土)六甲部メネット・チャリティーコンサート、栄光教会、当日参加者305名、詳細は別掲載。

*4月9日(木) 第1例会、三宮ターミナルホテル、メンバー卓話：西澤・水野ワイズ

*4月19日(日)総主事就任式(神戸栄光教会)、300人以上の出席で厳粛におこなわれた。18日夜はYMCA主催、19日夜は六甲部主催にて 海外ゲスト歓迎レセプションが行われた。

*4月23日(木) 第2例会、神戸市勤労会館

3) 5~6月クラブ例会予定

*5月7日(木)プリテン5月号発行

*5月14日(木)第1例会、三宮ターミナルホテル。(県外母子避難者の方の話、タイワーク参加者からの報告)

*5月28日(木) 第2例会、神戸市勤労会館

*6月11日(木)第1例会、三宮ターミナルホテル

*6月25日(木) 第2例会、神戸市勤労会館

4) 今後の予定

*5月8日(金) 神戸YMCA 創立記念日礼拝(神戸教会)

*5月9日(土) 六甲部次期準備役員会

*5月23日(土) 岡山クラブ50周年記念例会

*6月6-7日 東日本区大会(東京) 大野勉登録済

*6月13-14日 西日本区大会(大阪) 大野勉、大野智恵、小田、齋藤、佐野、鈴木、森、山田夫妻登録済、

*7月25日(土) 六甲部第1回評議会

*7月31日~8月2日 アジア地域大会(京都) 大野勉、小田、鈴木、山崎、山田登録済、

*9月5日(土) 六甲部部会

5) その他報告と今後の課題

*ニコニコ第1例会 3,000円、佐野ワイズより5,000円、花束残金4,100円、合計12,100円。

*物品販売・3/21・4/4 両日 柿日和6,286円、せんべい2,256円、カード3,000円 合計 11,536円

*5月16日淡路の「新玉ねぎ」入荷・販売

*井上真二総主事入会式7月9日第1例会予定

*次期クラブ会長による次期方針(修正分を六甲部に提出) 役割は5月第1例会で再検討

*タイ・チェンライクラブとのIBC締結について(アジア

大会締結の場合支援金準備確認)

6) プリテン5月号：5月4日(月)原稿締切、5月7日(木)発行、印刷、郵送

・4月第1例会(齋藤) 第2例会(森、鈴木) 5月第1例会案内(森) 井上総主事就任式・海外ゲスト懇親会(大野勉) 物品販売・メネット事業(大野智恵)

< 総主事就任祝福式 >

井上真二新総主事の就任式が、4月19日(日)午後3時~5時半、神戸栄光教会にて行われた。第1部は、神戸栄光教会野田和人牧師の司式により、厳かな雰囲気の中執り行われた。第2部は、神戸YMCAベルクワイヤーによる演奏、新総主事の紹介、挨拶、祝辞と続き、和やかな温かい雰囲気の中進められた。兵庫県知事、神戸市副市長には、YMCAならではの気の利いたスピーチが印象的だった。神戸ポートからの出席は、斎藤、鈴木、廣瀬献児、廣瀬頼子、佐野、民谷、大野、水野、坂本。



式の後には、地下のホールで茶話会が開かれた。たくさんの笑顔に包まれ、おいしい神戸のお



菓子、お茶、コーヒーをあてに、話が弾んだ。さらに、6時から海外ゲストを招いての懇親会が行われた。また、前日の

18日には、海外ゲストのウェルカムレセプションが行われた。森恭子国際委員が司会、山崎、郡、大野、水野前総主事が出席した。(大野勉)

< メネット事業 >

4月4日、神戸栄光教会において、今期メネット事業テーマ「希少難病患者支援」のためのチャリティーコンサートが無事開催できましたことに感謝いたします。「会場が多くの方の善意に包まれていた」という感想がありましたが、出演者、会場提供者、チケットを買ってわざわざ集まって下さった方々、スタッフを含めすべての方のお支えによって、一つの形にできたものと思います。

患者さんやその関係者、関心を持たれる方々合わせて300人を超えるご来場をいただき、希少難病研究についての貴重なお話と癒しの音楽に心を動かして下さったことがアンケートの文面や直接いただいたお言葉から感じ取れました。希少難病患者支援の輪を広げるきっかけになったものと、大変嬉しく思っております。これを一つの機会として、今後も継続について考えていきたいと思っております。

西日本区では、今回お話をしてくださった東海大学の佐藤健人先生の研究ユニットに支援をさせていただくことになっておりますが、コンサート会場で患者さんと交流されているお姿を拝見し、佐藤先生の希少難病研究への熱い思いとその温かなお人柄に触れ、確信を持って支援させていただくことができます。会場でもたくさんのご寄附をいただき、合わせて208,143円の収益がありましたので、すべてを西日本区メネット事業に佐藤先生への支援金として託します。

今回関わって下さったすべての方に感謝し、いただいたご縁を大切に今後ワイズメンズクラブの活動に加わらせていただきたいと思います。(大野智恵)

< 東京むかでクラブ プチ DBC 交流 >

5月1日(金)、別件の機会があり神保町にご連絡して、電車の時間まで東京駅構内のお店で交流の一時を頂きました。ワイズメンズクラブの事、東京の事等々沢山お話しでき、あ



つという間に約4時間が過ぎる楽しい機会になりました。直前のご連絡にも関わらず、クラブ内にお声掛け下さり、お集まり頂きまして感謝申し上げます。今後

も様々な機会をみつけて交流が持てればと存じます。
(左から順に神保町、山田、森本、鈴木) (山田 記)

< 新玉ねぎファンド >

「美味しい淡路島の新玉ねぎをファンドに」と淡路島在住の奈良昭彦さんが玉ねぎ農家の勢造さんをご紹介くださいました。今年は、5月16日(土)に仕入れに行くことになりました。仕入れ後の保管は、じゃがいも同様郡さん宅の倉庫を使わせていただきます。チラシをご用意いたしますので、周りの方に広めていただきファンドづくりにご協力ください。一箱5キログラム1500円で販売予定です。

(大野智恵)

< 諸報告・お願い >

*大阪での西日本区大会、京都でのアジア地域大会に申し

込み登録されている方は書記までお知らせください。いずれも物品販売コーナーを申し込んでいます。販売のお手伝いをお願いします。

*次年度用のロースター校正がきております。皆さんの住所等、次年度クラブ役割を確認してください。

*次期六甲部評議会は7月25日(土)、六甲部部会は9月5日(土)です。メモしておいて下さい。

*ネパール大地震被災者支援募金の要請が神戸 YMCA から届いています。各自対応して下さい。

*元本会会員馬場金司さんメネットの馬場清子さん(箏師 匠名:角丸清子)のリサイタルの案内をいただきました。

日時:2015年5月31日(日)午後2時開演

会場:神戸朝日ホール 入場無料 (丹羽和子)

神戸YMCA マンスリーレポート

1. 神戸学園都市 YMCA こども園、開園

4月1日、58名(定員60名)の新入園児を迎え幼保連携型認定こども園神戸学園都市 YMCA こども園が開園しました。今後も新しい神戸学園都市 YMCA こども園(西区学園東町)の歩みをお支えいただけますよう宜しくお願いします。

2. イースター早天礼拝、開催

4月5日(日)の早朝、神戸 YWCA・YMCA 合同のイースター早天礼拝が行われ約100名が集い、主の復活をとみに喜び、祝いました。神戸聖愛教会の阪口新伝道師をお迎えしメッセージをいただきました。

3. 総主事就任式、開催

就任祝福式が日本基督教団神戸栄光教会にて行われ、約320名のご臨席をいただき、野田和人牧師の司式、山口徹元総主事による聖書朗読、中道基夫理事長により任職、水野雄二前総主事から聖書贈呈が行われました。神戸 YMCA ベルクワイアーによるハンドベル演奏や、ご来賓の井戸敏三兵庫県知事、玉田敏郎神戸市副市長からのご祝辞、海外からの来賓であるアメリカシトル、中国天津、韓国大田・水原、台湾高雄と神戸 YMCA 役員、職員の紹介がありました。その後、茶話会、パートナーYMCA との交流会も盛會に終わり、ご臨席、ご参加くださいました皆様に感謝いたします。

4. 新年度プログラム、順調にスタート!

神戸 YMCA の新年度の全事業が順調にスタートしました。専門学校には12か国からの留学生を含む83名の新入生を迎え、また高等学院にも16名の困難を抱える子どもたちを迎えました。今年から認定こども園に移行した神戸 YMCA ちとせ幼稚園も61名の新入園児を迎えて新しくスタートしました。新年度の歩みをお見守りください。

(水野雄二)